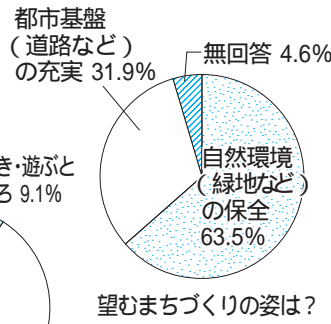


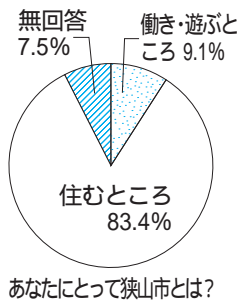
緑地保全と行革の積極的な推進を ～まちづくりと行財政改革～

Q あなたは狭山市にどのようなまちづくりを期待されますか

多くの方が、「自然環境に恵まれた住みよいまちづくり」を強く期待しています。



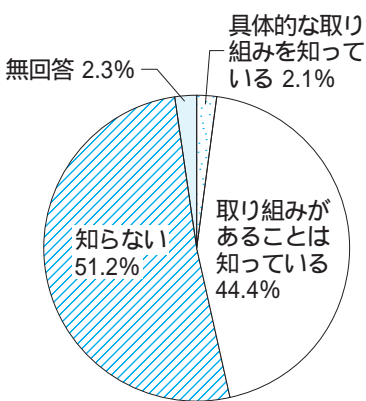
望むまちづくりの姿は?



あなたにとって狭山市とは?

Q あなたは狭山市の行財政改革の取り組みを知っていますか

5割以上の方が「知らない」と回答しています。市民の方へのさらなる周知が必要です。

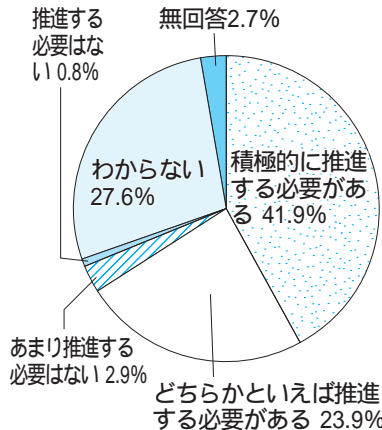


具体的な取り組みを知っている

取り組みが知っている

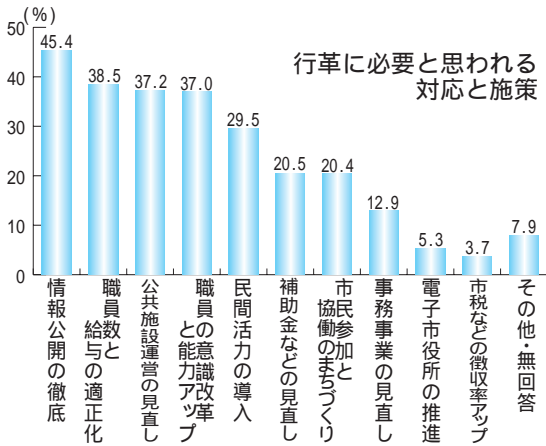
Q あなたは今後の狭山市の行財政改革の取り組みをどう思いますか

どちらかといえばはを含め、約7割の方が行財政改革を支持しています。



Q 行財政改革を進めるうえで、特に必要だと思われるものは何ですか

約半数の方が、市民に対する情報の徹底と考えています。



行革に必要と思われる対応と施策

Q あなたは、老後の生活について不安を感じますか

約5割の方が「健康」に、約4割の方が金銭的な不安を感じています。

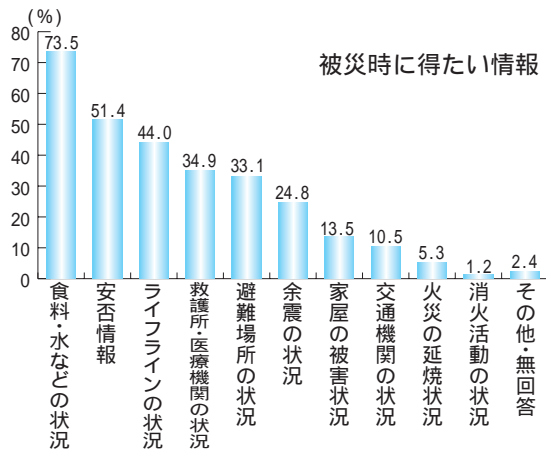
また、老後の生活に望むこととして、「趣味を持ちのんびり暮らしたい」(73.2%)、「健康の維持・増進に努めたい」(68.8%)が多く挙げられ、次いで「できるだけ働き続けたい」(29%)となっています。

身心共に安心して暮らせるまちに ～老後のこと～

地域から始まる安全なまちづくり ～防犯・防災のこと～

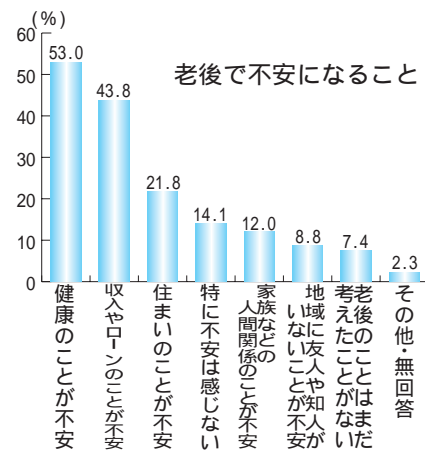
Q 仮に大地震により、あなたが被災した場合、どのような情報を得たいと思いますか

「食料や水などの状況をまず知りたい」



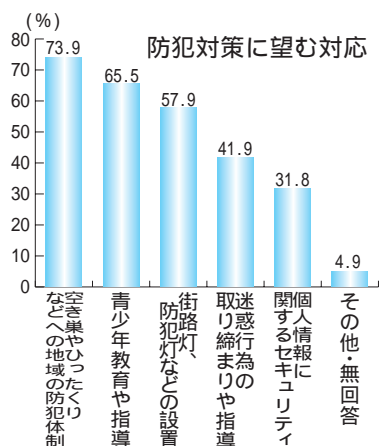
被災時に得たい情報

老後で不安になること



Q 防犯対策について、どの項目が重要とお考えですか

「地域で防犯対策に取り組む必要がある」と考える方が多いようです。



防犯対策に望む対応

声

ふれあい市民懇話会から…皆さんの

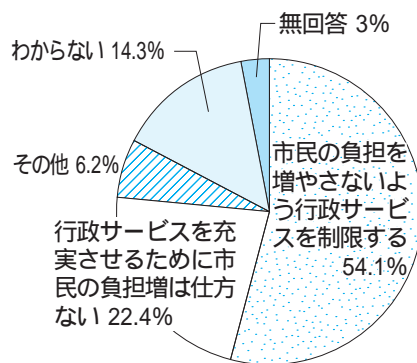
市のビジョンがだれの口にもものぼるような、明確化と浸透を期待する。前の計画を達成できなかったことが悪いことではなく「なぜ達成できなかったか」を反省することが次のステップにつながるのでは。「住むまち狭山市」「子育てのまち狭山市」との評価を得られるような市政運営を期待する。民間企業の経営管理技術、品質管理技法を導入すべき。数年先を見通した予算編成を行い、必要ないものは先送りすべき。少子化の歯止めへの施策が見えない。高齢者がいきいきと働き続けられる環境づくりや支援策を強化してほしい。犯罪のない明るいまちづくりを願う。地元企業を優遇して地産地消の経済流通を（会場アンケートを含みます）



狭山市で初の試み！

中期基本計画策定市民会議を発足

市政運営の指針となる「狭山市総合振興計画」に基づき、5年ごとに策定される「基本計画」。現行の前期基本計画が平成17年度で終了することに伴い、市では、中期基本計画の策定に向けた「中期基本計画策定市民会議」を設置しました。これは、市で初の試みです。今後、市民皆さんから公募して選出された委員の皆さんが、基本計画の策定に向けて、市民の意見を取りまとめた提言書を作成し、市民参画による計画づくりを行います。



Q あなたは行政サービスの利用者負担についてどのように思いますか
行政サービスを制限しても、利用者の負担を増やすべきではない、という方が半数以上を占めています。

狭山市総合振興計画は、市政運営の指針となる重要な計画で、基本構想・基本計画・実施計画から成り立っています。平成18年度から22年度までの5か年を期間とする、第3次狭山市総合振興計画の中期基本計画の策定に当たっては、今回行った市民意識調査、ふれあい市民懇話会、そして中期基本計画策定市民会議などにより、市民皆さんの声を反映させた計画づくりを行います。そして、元気な狭山をみんなでつくるため、市民皆さんの参画を得ながら、市民と行政の協働によるまちづくりを進めていきますので、市政について思う

総合振興計画・中期基本計画の策定に向けて

前期基本計画に位置づけられた46の施策の満足度などは、次のとおりでした。（それぞれ上位3つ）
満足度が高い施策
上下水道（上水道や公共下水道の整備など）、資源リサイクル（ごみの減量など）、市民文化・文化活動、国内外都市との交流など）
満足度が低い施策
駅周辺の整備（狭山市駅西口・東口、入曽駅東口の整備など）、生活環境、水質・大気交通などの公害対策、

市の取り組み…現在の満足度・これからの重要度

環境美化運動など）、道路・交通（道路・歩道の整備、鉄道・バス輸送など）重要だと評価された施策
生活環境、社会保障、低所得者福祉、国民年金、介護保険など）、交通安全、交通安全、防犯対策など）
駅周辺や道路・交通の整備への満足度が低いと評価されていたが、これらの結果から、生活環境や社会保障など、安全・安心な環境で暮らせるまちづくりを重要だと考える方が多いことが分かりました。

こと、将来の狭山市のために考えることなど、ぜひ皆さんのご意見や声をお聞かせください。なお、調査の結果をまとめた狭山市民意識調査報告書は、9月27日から市役所2階行政資料室、図書館、地区センター、公民館、出張所などで閲覧でき、市の公式ホームページからもご覧いただけます。ぜひご利用ください。



問合せ政策企画課へ内線7132